

BASEBALL

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2024 BASEBALL



帝京大学硬式野球部

TEIKYO UNIV. SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2024

BASEBALL

Restart



「Restart」今年が本当の勝負！

INTERVIEW

主将 今崎 圭泰

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

昨年に入れ替え戦第3戦で劇的なサヨナラ打を放ち、チームを一部昇格へと導いた今崎圭泰。今季、「Restart」をスローガンとして掲げるチームをいかに引っ張るのか。主将としての思いを聞いた。



— 主将に任命されたときの気持ちから教えてください。

自分は（23年秋の）入れ替え戦のときも、もともとスタメンで出ていた2年生の山田がけがをして、その代役で出場しただけ。副主将の山本、島野はずっとレギュラーで試合に出ていたので、正直2人のどちらかが主将に就いて、自分は副主将だと思っていました。まさか自分が指名されるとは思いませんでした。

— 実際主将に決まって、ご自身のどこが評価されたのか、あるいはこういう主将になってほしいのかな、と感じたところは？

自分自身、昨年3月末に腰椎椎間板ヘルニアを患い、7月に手術、9月に復帰しました。その間、なんとチームのためにと思って動いていました。投げるほうは問題なかったのですが、ずっとバッティングピッチャーを務め、9、10月のリーグ戦ではスタンドで率先して声を出し、応援しました。そうした姿勢を評価していただいたのではないかと思います。

— リーグ戦の最終戦でベンチに入り、入れ替え戦ではスタメン出場。リーグ戦のときから何かアピールしてましたか？

当初、リーグ戦はおろか入れ替え戦のベンチに入れるかどうかも分かりませんでした。リハビリでグラウンドに行くときは、ノック中とにかく一番大きな声

を出すように心掛けました。最後に1試合でも先輩たちと一緒に試合をしたかったので、頑張っ

てメンバーに入ろうと練習しました。

— それが入れ替え戦で報われたね（第1戦1本塁打2打点、第3戦11安打1打点2サヨナラ打）。第3戦、9回裏一死二塁のサヨナラの場面では、どんな気持ちで打席に入りましたか？

前の2打席をチャンスで三振していたので、正直なところ回ってきてほしくなかったです（笑）。でも打席に入る前、先輩方が「お前はここまで頑張ってきたんだから、大丈夫だ」と声を掛けてくださったので、吹っ切れました。

— そんな場面で見事サヨナラ打を決めた。あとから、どんなことが浮かんできましたか？

練習もそうですが、寮生活のことが浮かびました。芯だけのトイレットペーパーをすぐ替えるとかスリッパを並べるとか、寮の掃除をしっかりとするとか。そういう行動は入学したときから継続していたので、その結果として運をいただけたのかなと。これからもきちんと続けていかなければいけないなと思いました。

— 野球の神様は見ていた、ということですね。さて、今季のチームはどんなチームですか？

礼儀はしっかりしつつも、上下

関係なしにみんなが仲のいいチーム。学年を超えてコミュニケーションがよく取れていると思います。そのぶん、下級生も個々のキャラを出せていますね。それは野球も同じで、個性豊かな一人ひとりの特長を出しつつチーム力で勝っていければ、理想のチームになると思います。

— そのチームを引っ張る主将の役割とは？

何もなくても、全員が考えて動けるチームが理想です。そこで何か外れそうになったときにひと言、的確な言葉を発せる主将になりたいです。まずは自分が行動で率先して、背中で引っ張っていきたいと思います。

— 今季のチームスローガンは「Restart」。今崎主将は、この言葉にどんな意味を込めますか？

本来、帝京大学硬式野球部の目標は一部で勝つこと。昨季は二部優勝して一部昇格しましたが、それは本来の目的ではありません。ここからが本当の勝負。また最初からチームを作っていくという意味だと自分ではとらえています。二部のときは正直一戦必勝で、1試合1試合勝ちを積み重ねていく感じでした。入れ替え戦の勝利も含め、すべてひとつ上の先輩方のおかげ。その先輩方の気持ちを無駄にしないよう、一部で勝てるような

チームを作っていきたいです。

— そのためにも主将として、どんなところから始めていますか？

昨春はほとんどミーティングができず、残念な結果に終わりました。秋のリーグ戦前からミーティングを多めにするようにしたら、良い結果につながったので、今季は選手間のミーティングを多めにとって、下級生も意見を出し合える環境を作ります。

— 一部で勝つために、まだチームに足りないと思う部分は？

全員が周りも見えて、もっと気付きを増やしていくこと。例えば練習のメニューひとつとっても、何も考えずにただ反復するのでなく、各自が考え、その練習の意図をくみ取りながら行っている、さらなるレベルアップにつながると思います。

— 今崎主将は帝京大学でどんな学びを得ましたか？

やはり野球で結果を出すには、寮生活から姿勢を正し、自分を律していくことが大切だと学びました。昨季の梧桐大真主将は練習熱心で、継続力も素晴らしかった。それが二部優勝、一部昇格にもつながったと思うので、自分も辛いと思うことがあっても先輩を見習って、行動していきます。

—

—

—

—

—

—

もう一度新たな気持ちで「一部で勝つ！」

INTERVIEW

副主将 山本 晃聖

今年の帝京大学のスローガン「Restart」を考えた副主将の山本晃聖。どんな思いからその言葉が頭に浮かんだのだろうか。一部で戦う今年への意気込みを聞いた。

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

副主将の役割を、どのように考えていますか？
副主将の島野も僕も下級生のころから試合に出たので、僕らの役割はプレーで見せることと、主将の今崎のサポートをすることだと思っています。自分も気になったことは積極的に発言するようにしていきます。
— 今崎主将、島野副主将はどんな人ですか？
二人ともおもしろいんですが、今崎は基本的に、真面目な性格。野球に取り組み姿勢も真面目で、いい意味でこだわりが強い。妥

協しないところが、勝負強さにもつながっていると思います。僕も野球を真剣に取り組みたくて、今崎を見習う意味でも自主練習など一緒に行っています。島野も、やる時はやってくれる選手。ずっと二遊間を組んできて、昨秋は三遊間。入れ替え戦はリーグ戦の倍以上緊張感があるので、鼓舞し合い、冗談半分で和ませ合いながら、緊張を紛らわせてきました。
— 帝京大学を選んだのはなぜですか？
練習に参加したとき、オンオフの

メリハリがあつて、とてもいい雰囲気でした。最後のリレー形式のランメニューで、僕は四年生の班に入れてもらって、1位になったんです。そのとき、四年生のみなさんが僕を胸上げしてくれたのも、とても印象的でした(笑)。
— それから3年超。どんなところが成長できたと思いますか？
野球に取り組み姿勢や考える力という面で成長できたかなと思います。僕は体が特別大きくも強くないので、考えて練習して、考えて試して、の連続。その中で、考える力を養いました。
— 特にどんなことを課題としてトレーニングし、どんなふうに変りましたか？
僕は高校時代まで、とても足が遅かったんです。それでも遊撃の守備は握り替えや一歩目の速さでカバーしていたので、当時はそのままで問題視していませんでした。ただ先のことを考えると、右投げ左打ちの内野手は足が速くなければ、上のレベルでは需要がないだろうと考えました。それが大学入学後、下半身の瞬発力を強化したことで、足も速くなったんです。去年の冬は、ベースランニング1周で1位になりました。
— 具体的には、どんなトレーニングをしたのでしょうか。
内田先生、大川先生に相談して、「カイザー」という器具を使って数値を出していったほか、ハー

ドルやバイク、ボックスジャンプなどを中心にトレーニングしました。あとは1学年下の永井裕也学生コーチが俊足なので、彼に見てもらいながら、走り方も改善していききました。
— それを野球のプレーでさらに生かしていきたいですね。
そうですね。出塁や盗塁の数守備範囲、足があれば野球の幅が広がるので、積極的に生かしていきたいと思っています。
— 今季のチームスローガン「Restart」は山本選手の発案とお聞きしました。どういう思いを込めてこの言葉を提案しましたか？
僕らはずっと「一部で勝つ」ことを目標にしてきたにもかかわらず、一部落ちしてしまいました。でも昨季、先輩たちのおかげで一部に戻る事ができたので、先輩たちが残してくれた素晴らしいものを大切にしながら、もう一度新たな気持ちで「一部で勝つ」という目標に向かっていきたい。そう思ったとき、直感的に浮かんだ言葉が「Restart」でした。自分自身、ずっと試合に出していただきながら、なかなか思うような結果を出す事ができなかった。これまでは先輩に付いていく立場でしたが、今年は最上級生なので、自分がチームを引っ張っていきけるよう、プレーでもいい結果を出せるようにしたいです。

矢印を「自分」から「チーム」へ

INTERVIEW

副主将 島野 圭太

下級生の頃はチームよりも自分への意識が強かったという副主将の島野圭太。今は「チームをひとつに」という強い気持ちを持ってチームを引っ張っている。帝京大学硬式野球部での心の成長を振り返ってもらった。

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

島野選手は一年生からメンバリー入りし、二年生の春には一塁手、秋に遊撃手でベストナインを獲得しています。いずれチームを引っ張っていく立場になるという意識は、以前からありましたか？
二年生までは正直、チームよりもまず自分に意識が向くという感じでした。でも昨年ぐらいから「上級生」の立場になって、自分がチームを引っ張らなければいけない気持ちが強くなりました。
— そして、副主将就任。副主将の役割はなんだと思いますか？
一番近くで今崎主将のサポート

をし、今崎の目の届かないところを積極的に見て、今崎の負担を減らすこと。また、今崎だけが前に出るのでなく、副主将の僕と山本も前に出る。前に出ていく人が多ければ多いほど、強い集団になっていくと思います。
— 今崎主将と山本副主将はどんな人？
今崎は冷静で、周りをしっかりと見て動ける。山本は元気があつて、熱い人ですね。
— では自身を自己分析するところ、僕は今崎や山本と比べると、全然しっかりしていない(笑)。その分グラウンドでは、僕がメリ

ハリを付けてプレーする姿をみんなに見せ、良い緊張感を与えられたいなと思つています。
— 昨秋一部全勝優勝、入れ替え戦勝利を果たすまで、二部に3季いて危機感がありましたか？
ありましたね。僕が二年生の春に一部最下位になり、初めて明治学院との入れ替え戦は臨みました。チームの雰囲気として、相手が二部だからと少し格下に見ていた面があつたと思います。そこに隙が生まれ、2連敗して(一部落ちして)しまった。昨秋は勝っている試合でもみんなが気を抜くことなく最後まで戦えたのが全勝優勝につながったと思います。
— 昨秋を振り返ると、チームに何か良い変化があつた？
それまではメンバリーとメンバリー外の選手に、温度差があつたと思います。みんなの気持ちと同じ方向を向かず、いろんな方向にいつてしまいました。昨秋はメンバリー外の人たちにも心から応援してもらえた、チームがひとつになったのが大きかったと思います。
— そこでメンバリーもこういう意識を持つていなければ、と気付いたことはありましたか？
例えばリーグ戦中、メンバリーは練習後、すぐ夜のミーティングで相手チームのデータを確認します。メンバリーが早く上がる分、

メンバリー外の選手がボール集めや後片付けをしてくれました。そこはメンバリーもきちんと「ありがとう」と口に出して言わなければならぬし、できる時には率先して片付けをしなければ、メンバリー外の選手に不満が溜まります。そうしたい思いやりや相手に寄り添う気持ちがあつてこそ、みんながひとつになれると思います。
— それは確かに大切ですね。うちの大学は部員が少ないほうなので、メンバリーとメンバリー外の選手が練習でも寮生活でも別々になることがない。そこが帝京大学の一番いいところだと思つています。僕も話をするのも出かけるのも、メンバリー外の人と一緒にすることが多いくらい。そこで話を聞くと、やはりメンバリー外にはメンバリー外にしか分からない気持ちがあるし、逆もある。思っているだけでは分からないので、話をしていくことが大事だなと改めて感じています。
— 今季はどんなシーズンにしたいですか？
「Restart」のスローガン通り、一部に復帰したチームでなく、一部のチームとしてゼロから戦っていくこと。そして一部で優勝すること。個人的には昨季ベストナインを一度も取れなかったのが、目標は高く、ベストナインと首位打者も狙いたいです。

帝京大学スポーツ医科学センター講師／**大川 靖晃**
トレーナー

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

最先端の理論と設備で選手をサポート 4年間でけがなく上のレベルへ導く

「硬式野球部での先生の役割は？
体についての専門家として、ど
んなトレーニングをしたらいい
か疑問や質問があるとき、どこ
か痛みがあるときなど、いつで
も相談に来てもらっています。
急性、慢性問わず、けがで手術
した場合もドクターと連携を
取って競技に復帰するまでのリ
ハビリをサポートします。」
「トレーニングは寮内のトレー
ニングルームと、大学のスポー
ツ医科学センターの2カ所で行
えますね。どう使い分けていま
すか？」

「日々の基礎的なトレーニングや
リハビリに必要な器具は、寮の
施設に十分揃っています。スポー
ツ医科学センターは全部活を受
け入れているため、器具もより
バラエティに富んでいます。例
えば寮のバーベルで基本的な筋
力を養い、その後スポーツ医科
学センターにあるカイザーのス
クワットでスピードとパワーを
加えていく。そこで一定の数値
をクリアし、リーグ戦で本塁打
を打てなかった選手が本塁打を
打ち始めたケースもあります。」
「トレーニングメニューは先生
から選手に提示する形ですか？」
「まずは選手自身が考えることが
大切ですので、間違ったトレ
ニングをしていない限り8、9
割がた、選手から質問してくる
のを待ちます。そして各選手の
要望を聞いたうえで、「こんなト
レーニングがいいんじゃないか
な」と提案しています。」
「バイオメカニクス（生体力学）
の研究もしているそうですね。」
「スポーツ医科学センターで、ピッ
チャーの三次元の動作分析をし
ています。投球の際、重心がど
のくらいスピードで移動して
いるか、肩がどう回っているか
などの情報が測定分かるので、
この分析をもとに一定期間練習
をし、また測定してどう変わっ
たかを見ることが出来ます。」
「硬式野球部員に望むことは？」
「4年間でけがなく最大限に能力
を伸ばし、上のレベルをめざし
てほしいですね。大学で野球を
終えるにしても人間的に成長し、
「良い大学生活だった」「硬式野
球部に入って良かった」と言っ
て卒業してもらえようという取
組みを私もしていきます。」



コーチ **齋藤 貴志**

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

自分で考えて練習ができるように 新入生はまずはじっくり基礎固めを

「硬式野球部に入学した新人投
手の練習は、どんな内容からス
タートしていますか？」
「まずは体作り。体幹とお腹周り、
股関節回りを中心とした柔軟、
強化を行います。と同時に、
キャッチボールを基礎から徹底
します。特に、遠投。フォーム
を気にせず助走をつけ、体全体
を大きく使って投げることで、
下半身の使い方や体重移動を覚
えます。」
「そこからブルペン投球に入る
のでしょうか？」
「一年生ではブルペンで100球、
しっかり投げられる体を作りま
す。それができたら投球間隔を
狭めて――例えば5日に1回の
次は3日に1回、100球を投
げます。次に3日に1回、50球、
70球……と投げていく。大学の
4年間は長いので、最初の1年

間で「投げる体力」を作ります。
ですから、一年生ですぐ試合で
投げる選手は、今はいませんね。
「二年生以上に対しては、どん
な指導方針で臨んでいますか？」
「自分で考える力を身に付けるよ
う、そのため二年生まではある
程度一緒に練習を行い、練習メ
ニューやトレーニング方法を覚
えていきます。三年生以降はま
ず自分で考え、自分の課題に取
り組んでもらっています。」
「大学野球で勝てる投手とは？」
「投手がリズム良く投げればバッ
クの野手も守りやすいし、テン
ポよく攻撃につなげることがで
きます。だから、まずはリズム
よくストライクを先行して投げ
ること。自分本位のピッチング
では勝てないよ」と話していま
す。自己満足に陥らないため
も、スピードガンは捨てる。（電
光板のスピード表示を）見たら、
即交代です。理想は打たせて取
って、27球で試合を終わらせるこ
とですね。」
「今季の投手陣、チームは、ど
んな特長がありますか？」
「全員が競争意識高く、練習から
取り組んでいます。チーム全体
でいえばチームワークの良さ、
みんなが同じ方向を向いて「全
員で勝つ」という気持ちは、昨
秋一部昇格を決めた旧チームか
ら受け継いでいると思います。」

トレーナー **内田 幸一**

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

「やるかやらないか」が大事 日々の積み重ねが成長につながる

「内田トレーナーの役割から教
えてください。」
「寮とグラウンドで、けがの予防
やトレーニングをサポートして
います。新入生のトレーニング
に関しては、まず土台作り。野
球における正しい動作、ウエイ
トトレーニングの基礎を教え、
応用編に入っていくための準備
をします。それができるように
なったら、次にパフォーマンス
の向上とけがの予防という観点
から、各自に合ったメニューを
提案していきます。」
「選手が一番近くで状態を見て
くださっているのが、内田トレ
ナーということですね。」
「私の仕事は、モチベーター的な
部分も大きいと思っています。
けがをした選手の心身のケアは
もちろんですが、体のことに限
らず話をしに来る選手もいます。」

選手を元氣付け、やる気を引き
出してあげること、常に意識
しています。」
「昨秋の一部昇格をご覧になっ
て、感慨深く思い出されたエビ
ソードはありますか？」
「卒業した四年生の佐伯（涼）君は、
けがで入学後の3年間、ほとん
どみんなと一緒に野球ができま
せんでした。それでも毎日ぎち
んと同じトレーニングを繰り返
し、ついに最後の秋、メンパー
に入りマウンドに立ちました。
継続が一番大事だということ
をみんなに教えてくれましたね。
主将の梧桐（大真）君は、始め
四年生に頼まれて、試合前に全
員で気持ち盛り上げ、チームを
ひとつにできるようなアップを
考えたのも、あの秋でした。」
「選手には帝京大学硬式野球部
で何を学んでほしいですか？」
「まず「できるかできないか」で
はなく、「やるかやらないか」。そ
して、それを一生懸命続けるこ
とが、未来につながる。先輩の
青柳（晃洋）君が、良い
お手本です。大学時代から目標
を決め、毎日コツコツ練習を重
ねてきた。今も日々、アップの
中で50個ほどのメニューを1時
間かけて行っているから、練習に入
っています。そういう選手が一人
でも多く出て希望の進路に進め
るよう、私は常に近くで背中を
叩ける存在でいたいですね。」

コーチ **渡邊 諒介**

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

素直で「愛嬌」のある 心配りができる人間になってほしい

「今季のチームの特長は？」
「まとまりがあるチームですね。
“まとまり”といっても仲が良い
という意味だけでなく、全員
が同じひとつの目標に向かって
頑張れる。それはなぜかとい
うと、二部リーグを1年半経験
し、昨秋は勝ちを積み重ねて優
勝、さらに入れ替え戦に勝利し
て一部に復帰した実感、体感を
みんなが共有しているから。
「やはり一部で試合をしたい」と
という思いをみんなが持っている
から、ひとつになりやすい。
一方で二部を知るだけに、逆戻
りしたくないプレッシャーはあ
るかもしれませんが、苦しい展開
や劣勢の場面でもどう平常心で
戦えるかが力ぎですね。」
「今季のチームスローガン
「Restart」について、
渡邊コーチの思うところは？」

自分たちの置かれた状況を理解
している、とても良い言葉だ
と思います。まずは自分たちが二
部から上がった身であること、
挑戦者であるという気持ちを忘
れずに一部で優勝をめざします。
「渡邊コーチご自身も帝京大
学硬式野球部のOB。帝京大学
らしさ、ここで野球のできる醍
醐味をどう考えていますか？」
「本当に素直で良い子が多い。僕
は帝京大学らしさのひとつは
「愛嬌」だと思っています。今
後社会に出て仕事をする中で、
「愛嬌」はとても大事な要素。
それに加え、ぜひ大学の4年間
で「気配り、目配り、心配り」
のできる人間」になってほしいで
すね。硬式野球部ですから、4
年間でより野球技術を向上させ
てほしいのはもちろんですが、
卒業後に野球を仕事にできる人
間はごくわずか。ひとつの寮で
同じ生活をする中、学年を超え
て良い関係を育みながら野球
に打ち込めるのは、大学生活が
最後です。また、私自身は30歳
近くになって、親のありがたさ
を改めて感じるようになりました。
た。大学まで好きな野球をさせ
てくれたこと、ここまで育てて
くれたことへの感謝の気持ち。
たくさんの人に支えてもらって
いることを自信に変えて頑張っ
てほしいです。」



RESULT & SCHEDULE 大会成績&スケジュール

2023-2024



2023 RESULT 2023年度 主な成績

春季リーグ戦(2部)		5勝4敗	15ポイント	5位
試合日	対戦相手	スコア	結果	
2023年4月1日(土)	明星大学	1-2	●	
2023年4月2日(日)	玉川大学	3-2	○	
2023年4月8日(土)	足利大学	6-1	○	
2023年4月22日(土)	成城大学	6-0	○	
2023年4月23日(日)	東京経済大学	7-3	○	
2023年4月29日(土)	大東文化大学	7-3	○	
2023年5月6日(土)	日本ウェルネススポーツ大学	3-8	●	
2023年5月13日(土)	城西大学	2-6	●	
2023年5月14日(日)	獨協大学	0-5	●	

秋季リーグ戦(2部)		9勝0敗	1位
試合日	対戦相手	スコア	結果
2023年9月2日(土)	東京経済大学	4-1	○
2023年9月9日(土)	武蔵大学	5-3	○
2023年9月10日(日)	日本ウェルネススポーツ大学	5-4	○
2023年9月17日(日)	玉川大学	12-2	○
2023年9月30日(土)	大東文化大学	4-2	○
2023年10月1日(日)	獨協大学	6-2	○
2023年10月7日(土)	明星大学	4-2	○
2023年10月8日(日)	成城大学	12-5	○
2023年10月14日(土)	足利大学	12-1	○

最優秀選手賞
四年・穴水 芳喜(啓新高校)

ベストナイン
三年・榮 龍騰(津田学園高校) 投手部門
四年・穴水 芳喜(啓新高校) 捕手部門

秋季入替戦 2022年春季以来、3季ぶりの一部昇格

試合日	対戦相手	スコア	結果
2023年11月11日(土)	明治学院大学	6-7	●
2023年11月12日(日)	明治学院大学	8-2	○
2023年11月13日(月)	明治学院大学	4-3	○



2024 SCHEDULE 2024年度 主なスケジュール

2024年春季リーグ戦(1部) [大学一覽]

- 帝京大学
- 日本体育大学
- 筑波大学
- 東海大学
- 桜美林大学
- 城西大学

首都大学リーグとは、1部リーグ6大学、2部リーグ10大学の全16大学で編成されており、春季・秋季にリーグ戦を開催している。帝京大学硬式野球部は現在1部リーグで、左記の大学と優勝争いを繰り広げている。

【順位決定方式】
 詳細は首都大学野球連盟公式ホームページでご確認ください。
<http://tmubl.jp>

第73回全日本大学野球選手権大会 [6月上旬]

横浜市長杯争奪 第20回関東地区大学野球選手権大会 [11月上旬~]

新人戦

第55回明治神宮野球大会

2024年秋季リーグ戦

※2024年5月現在の情報のため、変更となる可能性があります。



INTERVIEW

学生コーチ 溝上 孟瑠

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

野球に対して「ありがとう」の気持ちで

「学生コーチになった経緯は？」
 二年生の1年間ずっと肩痛に悩まされ、このままの状態だったら硬式野球部を辞めよう」と思って監督に相談したとき、学生コーチ就任を打診されました。初めは悩みましたが、これまで自分を築き上げてくれた野球に対して最後、「ありがとう」の気持ちを込めて、学生コーチ就任を決めました。

「学生コーチの仕事とはなんですか？」
 指導者の指示をうまく選手に伝えたり、練習メニューを提案したり。いかにチームが効率良く練習し、優勝に近づけるかを常に考えています。特に自分の選手時代と同じ捕手には、学生コーチになって気づけた点を伝えながら、共に成長していきたいです。

「主将、副主将2人との連携は？」
 新チームをどういうチームにしていこうか、4人で話し合いました。彼らは野球で結果を残さなければいけないので、下級生の意見を吸い上げたり、ミーティングを仕切ったりといった部分は自分が進めています。

「最後の1年、どんな年にしたいですか？」
 大学野球の選手として神宮(全国大会)に進むことが入学当初の目標でした。学生コーチとしても、やはり「神宮」が目標です。

INTERVIEW

主務 岩戸 隼樹

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

チームのためにプラスαの行動を

「主務」の役割を教えてください。
 チームの裏方として部活動が円満に進むよう、運営全般を行っています。練習試合を組み、バスや弁当を手配する。プロ野球のスカウトはじめ来客の方々の対応をし、部とつなぐ。部費などのお金の管理も主務の役目です。マネージャーの最上級生が主務になるので、マネージャーをまとめ、運営にかかわる仕事を分担します。

「過去3年間のマネージャー生活で、ご自身が成長できたなと思える点は？」
 入学当初は先輩たちの背中を見ながら行動していました。でも一年生秋から2年間副主務を務めた経験も加わって、「ここは変えたほうがいいんじゃないか」と自分の考えを出したり、先輩に指示されたことにプラスαしたり、自発的に仕事ができるようになりました。

「大学生活最後、どんな年にしたいですか？」
 今年はスコアラーとして公式戦のベンチに入れるので、そこは楽しみですし、裏からできる限りチームを支えたいと思います。就職活動も忙しくなってきましたが、メリハリをつけ、部活動とどちらも後悔がないように、1年を過ごすつもりです。



INTERVIEW

マネージャー 宮崎 結衣

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

学外の方々との交流で視野が広がる

「宮崎さんは高校時代も野球部のマネージャーだったとか。大学に来て違いはありましたか？」
 高校では女子マネージャーもずっとグラウンドに出て練習のサポートをしていたのですが、帝京大学では毎日グラウンドに行かず、リーグ戦中は連盟の運営にかかわっていません。グラウンドに行かず、初めはもの足りなさを感じましたが、外部の方々と接している勉強させていただき、より視野が広がったと思います。

「昨秋の入れ替え戦では、観戦客増のための企画もマネージャーたちで考えたそうですね。」
 1学年上の村上主務から「相模原球場で集客を目的としたイベントを行いたい」と提案され、みんなで考えました。選手全員の野球カードとポスター作成、オリジナルグッズ販売ですね。ポスターは市内の小中学校やスポーツ店などへ実際に足を運んで配布し、みなさんのご協力もあって大勢のお客さんが来場。これからはこうした試みは続けていきたいです。

「帝京大学硬式野球部の魅力は？」
 選手、マネージャー、学年関係なく、縦と横のつながりが理想的で、風通しの良い部。部内が本当に一体となれたからこそ昨秋、一部昇格を勝ち取ることができたと思っています。



PLAYERS LIST 2024

2024年 帝京大学硬式野球部 プレーヤーズリスト

Profile 氏名 / 学部・学科 / 出身校 / 出身チーム / 身長・体重 / 投打



小泉 優樹 3年

Infielder

PLAYERS LIST
2024
Baseball

内野手

KOIZUMI Yuki
医療技術学部スポーツ医療学科
関東学院大学附属高 / 加須シニア
168cm・65kg / 右投左打



櫻井 叶翔 2年

Catcher

PLAYERS LIST
2024
Baseball

捕手

SAKURAI Kanato
医療技術学部スポーツ医療学科
作新学院高 / 那須野ヶ原ボーイズ
172cm・75kg / 右投右打



山口 明士 1年

YAMAGUCHI Haruto
医療技術学部スポーツ医療学科
宇部鴻城高 / ヤング西福岡メッツ
187cm・91kg / 右投右打



篠原 旭 3年

SHINOHARA Asahi
医療技術学部スポーツ医療学科
中部大学春日丘高 / 東部中
186cm・88kg / 左投左打



岸 大智 4年

KISHI Taichi
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 和歌山打田タイガース
167cm・68kg / 右投右打



吉川 朋希 2年

YOSHIKAWA Tomoki
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高 / 京都シニア
178cm・75kg / 右投右打



奥 宣孝 4年

OKU Nobutaka
医療技術学部スポーツ医療学科
富山国際大学付属高 / 上滝中
180cm・85kg / 右投右打



山崎 隼人 1年

YAMAZAKI Hayato
医療技術学部スポーツ医療学科
霞ヶ浦高 / 大泉中
176cm・73kg / 左投左打



渡邊 新太 2年

WATANABE Arata
医療技術学部スポーツ医療学科
西武台高 / オール沼南ベースボールクラブ
183cm・87kg / 右投右打



高野 秀 2年

TAKANO Shu
医療技術学部スポーツ医療学科
東北高 / セツ浜シニア
177cm・77kg / 右投右打



功刀 聖人 3年

KUNUGI Kiyoto
医療技術学部スポーツ医療学科
宇都宮工業高 / 鹿沼ボーイズ
180cm・80kg / 左投左打



菅原 天斗 4年

SUGAWARA Takato
医療技術学部スポーツ医療学科
仙台育英学園高 / 仙台宮城野シニア
181cm・85kg / 右投左打

Pitcher

PLAYERS LIST
2024
Baseball

投手



宮城 塁 3年

MIYAGI Rui
医療技術学部スポーツ医療学科
山口県桜ヶ丘高 / 東江中
165cm・70kg / 右投右打



島野 圭太 4年 副主将

SHIMANO Keita
医療技術学部スポーツ医療学科
履正社高 / 大淀ボーイズ
176cm・75kg / 右投左打



加藤 澄海 1年

KATO Ao
医療技術学部スポーツ医療学科
鏡子商業高 / 海上中
173cm・75kg / 右投右打



池田 竜己 3年

IKEDA Tatsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
宇部鴻城高 / 湯田中
180cm・76kg / 右投左打



清水 義登 1年

SHIMIZU Yoshito
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高 / オール岡山ヤング
172cm・77kg / 右投右打



東山 陽紀 2年

HIGASHIYAMA Haruki
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高 / 狭山西武ボーイズ
173cm・77kg / 左投左打



久野 陽真 3年

HISANO Haruma
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高 / 赤穂東中
181cm・85kg / 右投右打



濱田 翼 4年

HAMADA Tsubasa
医療技術学部スポーツ医療学科
享栄高 / 名古屋ボーイズ
175cm・70kg / 右投右打



川崎 翔陽 4年

KAWASAKI Syoya
医療技術学部スポーツ医療学科
金沢龍谷高 / 愛知港ボーイズ
177cm・80kg / 右投右打



金澤 海斗 2年

KANAZAWA Kaito
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学第三高 / 大矢ベースボールヤング
176cm・76kg / 右投右打



山本 晃聖 4年 副主将

YAMAMOTO Kosei
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学藤沢高 / 湘南ボーイズ
174cm・73kg / 右投左打



田口 敦登 1年

TAGUCHI Atsuto
医療技術学部スポーツ医療学科
享栄 / 東山クラブ
186cm・90kg / 右投右打



大竹 直樹 3年

OTAKE Naoki
医療技術学部スポーツ医療学科
関根学園高 / 小布施シニア
175cm・82kg / 右投左打



根岸 聖也 1年

NEGISHI Seiya
医療技術学部スポーツ医療学科
東北高 / 館林ボーイズ
183cm・77kg / 右投右打



藤田 大雅 2年

FUJITA Hiromasa
医療技術学部スポーツ医療学科
宇都宮工業高 / 上三川ボーイズ
185cm・88kg / 右投右打



宮田 率生 3年

MIYATA Ritsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山商業高 / 西和中
178cm・79kg / 左投左打



松尾 英聖 4年 寮長

MATSUO Hideto
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山商業高 / 西和中
185cm・81kg / 右投右打



榮 龍騰 4年

SAKAE Ryuto
医療技術学部スポーツ医療学科
津田学園高 / 神戸中央シニア
175cm・78kg / 左投左打



北山 憂晟 2年

KITAYAMA Yusei
医療技術学部スポーツ医療学科
宇部鴻城高 / 下関ホエールズ
181cm・83kg / 右投右打



勝木 力輝斗 3年 副寮長

KATSUKI Rikito
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / ヤング佐用スターズ
176cm・83kg / 右投右打



竹部 新之介 1年

TAKEBE Shinnosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
帝京長岡高 / 東北福祉仙台北シニア
180cm・85kg / 右投右打



北村 泰都 2年

KITAMURA Daito
医療技術学部スポーツ医療学科
智辯学園高 / 枚方ボーイズ
178cm・82kg / 右投右打



蓮 大誠 1年

HASU Taisei
医療技術学部スポーツ医療学科
帝京第三高 / ヤング相模原ベースボールクラブ
173cm・73kg / 右投右打



三上 大貴 2年

MIKAMI Hiroki
医療技術学部スポーツ医療学科
帝京第三高 / 所沢南シニア
175cm・75kg / 右投右打



伊藤 智哉 2年

ITO Tomoya
医療技術学部スポーツ医療学科
八王子北高 / 昭島シニア
176cm・76kg / 左投左打



井上 透摩 3年

INOUE Toma
医療技術学部スポーツ医療学科
金沢龍谷高 / 愛知豊橋シニア
184cm・80kg / 左投左打



清水 星哉 4年

SHIMIZU Seiya
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高 / 富士見シニア
178cm・75kg / 右投右打



伊東 柁司 1年 マネージャー

ITO Syuji
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学藤沢高/海老名シニア



三村 実来 3年 マネージャー

MIMURA Miku
経済学部経営学科
秀明八千代高



今川 実玖人 3年 副主務

IMAGAWA Mikoto
医療技術学部スポーツ医療学科
啓新高/東京府中ボーイズ



羽田 翔世 3年 アナライザー

HANEDA Shosei
経済学部経営学科
桜美林高/海老名南シニア



浅川 蓮 2年 学生コーチ

ASAKAWA Ren
医療技術学部スポーツ医療学科
上尾高/越谷ボーイズ
170cm・75kg/右投右打



中山 鳳 1年

NAKAYAMA Ho
医療技術学部スポーツ医療学科
宇都宮工業高/鹿沼ボーイズ
176cm・72kg/右投左打



彦坂 藍斗 3年

HIKOSAKA Aoto
医療技術学部スポーツ医療学科
享栄高/愛知豊橋ボーイズ
178cm・80kg/右投左打

Outfielder
PLAYERS LIST 2024 Baseball
外野手



森田 大翔 1年

MORITA Haruto
医療技術学部スポーツ医療学科
麗正社高/豊中シニア
180cm・82kg/右投右打



橋高 純平 2年

KITTAKA Jyunpei
医療技術学部スポーツ医療学科
麗正社高/奈良ボーイズ
190cm・92kg/右投左打

Captain
PLAYERS LIST 2024 Baseball
顧問



浅葉 大輝 2年 マネージャー

ASABA Daiki
医療技術学部スポーツ医療学科
学法石川高/横浜港ボーイズ



宮崎 結衣 4年 マネージャー

MIYAZAKI Yui
文学部心理学科
麻布大学附属高



岩戸 隼樹 4年 主務

IWATO Jyunki
医療技術学部スポーツ医療学科
津田学園高/東海中央ボーイズ



郷戸 真旺 2年 学生コーチ

GODO Mao
医療技術学部スポーツ医療学科
日本文理高/妙高高専
170cm・68kg/右投右打



根本 剛希 1年

NEMOTO Goki
医療技術学部スポーツ医療学科
学法石川高/石川義塾中
181cm・86kg/右投右打



山本 涼貴 3年

YAMAMOTO Ryoki
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高/狭山西武ボーイズ
175cm・74kg/右投左打



今崎 圭泰 4年 主将

IMASAKI Keishin
医療技術学部スポーツ医療学科
智福学園高/神戸中央シニア
172cm・75kg/右投左打



米田 昂太 1年

YONEDA Kota
医療技術学部スポーツ医療学科
三浦学苑高/湘南ボーイズ
180cm・88kg/左投左打



森龍門 2年

MORI Ryuto
医療技術学部スポーツ医療学科
徳島商業高/高浦中
164cm・68kg/右投右打



黒瀬 博明

KUROSE Hiroaki
帝京大学八王子キャンパス 事務長
強化クラブ室 室長
硬式野球部 顧問



勝山 莉々 2年 マネージャー

KATSUYAMA Riri
教育学部初等教育学科
春日部共栄高



竹之内 涼花 3年 マネージャー

TAKENOUCHI Suzuka
経済学部経営学科
横浜車人高



池田 圭吾 3年 副主務

IKEDA Keigo
医療技術学部スポーツ医療学科
富山商業高/富山ボーイズ



鈴木 駿太郎 1年 学生コーチ

SUZUKI Syuntaro
医療技術学部スポーツ医療学科
作新学院高/栃木さくらボーイズ
168cm・68kg/右投右打

Staff
PLAYERS LIST 2024 Baseball
スタッフ



山田 一晴 2年

YAMADA Issei
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/鷹原ボーイズ
182cm・84kg/右投左打



佐藤 日翔 4年

SATO Haruto
医療技術学部スポーツ医療学科
学法石川高/福島ホース会津シニア
170cm・77kg/右投左打



風岡 留偉 1年

KAZAOKA Rui
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高/神戸中央シニア
176cm・74kg/右投右打



溝上 孟瑠 4年 学生コーチ

MIZOKAMI Moru
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高/豊中シニア
180cm・85kg/右投右打



池内 仁海 1年

IKEUCHI Masaumi
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学第三高/志村ボーイズ
170cm・77kg/右投右打



岩田 大澄 3年

IWATA Daito
医療技術学部スポーツ医療学科
日本文理高/白山能美ボーイズ
181cm・80kg/右投右打



長出 隆佑 1年

NAGADE Ryusuke
医療技術学部スポーツ医療学科
白樺学園高/宗谷ベースボールクラブ
171cm・78kg/右投右打



永井 裕也 3年 学生コーチ

NAGAI Yuya
医療技術学部スポーツ医療学科
津田学園高/津ボーイズ
163cm・67kg/右投左打



辻崎 大成 1年

TSUZISAKI Taisei
医療技術学部スポーツ医療学科
文徳高/喜界中
177cm・90kg/右投右打



提坂 朋和 3年

SAGESAKA Tomotaka
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学藤沢高/横浜港ボーイズ
177cm・81kg/右投左打



森 剣之助 1年

MORI Kennosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
創志学園高/五條シニア
178cm・78kg/右投右打



BASEBALL

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2024



ウェイトトレーニングルーム



さまざまなマシンを使用できるウェイトトレーニングルームは、混雑時には待機列ができる合宿所内随一の人気スポット。帝京大学スポーツ医学センターのトレーナーも来訪し、トレーニング指導や超音波マッサージも受けられます。



帝京大学硬式野球部合宿所ガイド



清潔で広々とした食堂では、栄養士が考案したメニューを提供しています。食事以外にも自由に食べられる食パンなどもあり、各々のアレンジで楽しむのが人気。



個室



ウォークインクローゼットのレイアウトは思いのまま。松尾寮長は好きな女優さんのグッズに囲まれてニコリ。



二〜三人で生活する約18畳の相部屋は年に数回引越越し。異なる学年同士が同室になることで強い絆が生まれます。シャドーピッチングができるほど広々としたお部屋です。

ランドリー



合宿所内には洗濯機・乾燥機がそれぞれ28台設置。1台を三人で管理しているので、練習後の洗濯も混雑しません。

大浴場



入浴施設のような大浴場は、心身ともにリラックスできる癒いの場。すぐ隣には水風呂もあり、交代浴でフレッシュや体のケアもできます。

室内練習場



地下にある室内練習場。学年問わず誰でも好きな時間に使用でき、マシンやティーを使った打ち込みができます。鏡を見ながらのフォームチェックも可能です。

打球フォームをチェック



屋内練習場



グラウンド付近には広々とした屋内練習場もあり、雨天時の練習や自主練習にも最適です。

寮長 松尾 英聖

寮生活を整えることが野球の結果につながる

寮長の仕事について教えてください。

寮の掃除の班や役割分担を決めたり、2カ月に一度の大掃除の負担を決めたりします。あとは日常のゴミ捨て、共用部分が汚れていないかなどをチェックしています。

寮には規則がありますね。なんのために規則があると考えていますか？

まず寮は、大学から貸していただいている場所であるということ。また、私生活の乱れは必ず野球につながります。一番身近な日々

の生活から自分を整えていくために、規則があるのだと思います。

松尾寮長自身、私生活が野球につながると実感したことは？

野球は確率のスポーツなので、運という要素も確かにあります。でも私生活からきちんとしていると、「これだけやってきたから大丈夫」と気持ちの面でも大きく変わり、それが野球のプレーにおいても実際、良い影響を与えてくれました。

投手としては昨秋の入れ替え戦で好投し、一部昇格の力になりましたね。

自分は継続力に欠ける面があったのですが、昨年は妥協せず苦手なウエイトを続けてきました。「それが結果につながったね」と、いつも見てくれていた先輩にも言っていただけて、とても嬉しかったです。

今季の目標は？

「勝てる投手」を目標に、また寮長として寮全体に目配りをしながら、チームも自分も成長できるように頑張りたいです。



硬式野球部を観に行こう

帝京大学硬式野球部 部長／帝京大学法学部 学部長 天日 隆彦

「Restart」1部リーグでさらなる成長に期待

4月から北見良嗣先生の後任として硬式野球部部長に就任しました。本学法学部の教授（担当は「政治とメディア」等）、そして法学部長を務めています。6年前に本学に着任するまでは長く新聞社に勤務し、記者、論説委員を務めてきました。若い頃には高校野球の地方予選取材、炎天下の球場で連日スコアブックをつけていたことが懐かしく思い出されます。再び野球と御縁で結ばれたことを嬉しく思うとともに、改めて勉強していきたいとの思いを強くしています。

帝京大学硬式野球部は昨年の首都大学野球秋季リーグ戦で、目標の1部リーグ復帰を成し遂げました。昨年のスローガン「野生漢」は、闘争心、力強さを連想させる言葉でしたが、そうしたエネルギー

が目標達成につながっていったに違いありません。今年の目標は「Restart」です。1部リーグで勝ち続けるという本来の目標を見据え、さらに一回りも二回りも成長していくことを期したいと思います。

3月には神奈川県相模原市寸沢嵐の合宿所・グラウンドを初めて訪ね、練習試合を観戦しました。試合は僅差でリードされていましたが、8回裏の決勝本塁打で逆転勝ちしました。チームには「Restart」に相応しい勢い、そして品格がありました。唐澤良一監督の指導の下、礼儀、言葉遣いをはじめとする人間教育がしっかり行われていることも実感しました。復帰した1部リーグで十分に実力を発揮することを願っています。



帝京大学硬式野球部 OB会長 小高 茂章(1978年卒)

相模湖での4年間は必ず今後の人生の糧に

私は、2017年よりOB会長を務めさせていただいております、1978年卒の小高茂章でございます。

皆様、平素より帝京大学硬式野球部にご厚情いただき、誠にありがとうございました。50年を超える歴史と伝統のある帝京大学硬式野球部のOB会長として選手がグラウンドで素晴らしいプレーを発揮できるよう全力でサポートして参る所存でございます。何卒、OB会員の皆様にはご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。さて、昨年の帝京大学硬式野球部は昨秋リーグの入れ替え戦で、明治学院大学との熱戦を制し、見事3季ぶりに1部リーグへの昇格を果たしました。1勝1敗で挑んだ3戦目は特に選手やスタッフ、スタンドの一体感に胸を打たれました。引き続き、唐澤監督をはじめ、選手、OB会、関係者各位が一体となり優勝という目標に向かって突き進めるよう、バックアップ

相模湖での大学4年間は真剣に野球に打ち込めるわずかな時間でありです。1日も無駄にすることなく野球・学業に打ち込み、目標に向かってチャレンジし続けていただきたく存じます。相模湖での4年間で得た経験、規則正しい生活は必ず卒業し社会人となった今後の自分の糧となるはずで、選手たちは1部優勝をめざし、毎日厳しい練習に汗を流して頑張っておりますので、我々OBも一丸となってバックアップしていかねばなりません。今年には春季1部優勝、さらには日本一をめざしていただき、それを実現するためにOB会も微力ながら応援させていただきます。繰り返しになりますが、帝京大学硬式野球部のさらなる発展に向け、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



INTERVIEW

帝京大学スポーツ医科学センター／大村 香織 管理栄養士

食のベースを整えてこそ 次のステップへと進める

撮影＝川本 聖哉取材・文＝前田 恵

「硬式野球部の先生のお仕事について教えてください。」
選手たちの体作りとコンディショニングにかかわる取り組みを行っています。キャンプや試合での補食の手配や、毎月の体組成測定を元にした指導が主な業務ですね。
「食事や栄養の大切さを、選手にはどう説明していますか？」
普段の練習ができる、体調良く過ごせるためのベースを作るのが、毎日の食事と栄養。そのベースがしっかりしてこそ、パフォーマンスを高める次のステップにつながります。
「個別指導としては、どのようなものがあるのでしょうか。」
例えば「目標体重になかなか届かない」と悩んでいる選手には、体組成測定の数値を見ながら、どんな取り組みを行っているのかを聞き、

か聞き、食事や栄養面でブラスできることを提案します。体調を崩した選手に対しては食堂の方をお願いして、個別におかゆやうどんを作っていたりすることもあります。
「硬式野球部の選手に意識してほしい食事の仕方はありますか？」
食事調査をすると、オフの日にこつたりしたラーメンを食べるのが好きな選手が多いんですよ。でも体の疲労が抜けないうちの内臓も疲れているので、極力脂質が控えて消化の良いものを取ったほうがいいですね。また疲れていても練習のあとにはたんぱく質と炭水化物をしっかり取る。体がキツイからこそ、リカバリーもしてほしいと思います。風邪をひきやすい選手は、なるべく野菜を取るようになってほしいのですが、野菜が苦手な選手もいますので、昨年から寮の夕食に野菜ジュースを出しています。



帝京大学硬式野球部

1週間の夕食メニュー

食で支える！

帝京大学硬式野球部では、大村香織管理栄養士の監修のもと、充実した栄養管理で選手たちのパフォーマンスをサポート。選手たちは日頃の食事、体力強化や疲労回復などに努めています。

Sports Evolution

—スポーツは、ここから進化する。—

進化の主役はスポーツを「する」人のみならず、「みる」人、「ささえる」人といった、本学のスポーツを愛するすべての人々です。

強化クラブ室

スポーツ局の中にある強化クラブ室は、統一的な強化方針の下、7競技、8クラブを指定強化クラブとして選定しサポートを行っています。各種支援を通して、学業とクラブ活動に集中できる環境を整備し、学生生活の充実に向け取り組んでいます。主なサポートとして、以下のものがあります。

1. 競技生活のサポート

(1) 医療サポート

スポーツ医科学クリニック（八王子キャンパス）において、傷害および疾病に対する迅速な治療対応の実施（帝京大学医学部附属病院との医療連携体制）。

(2) スポーツ医科学センターのサポート

スポーツ医科学センターのスタッフによるトレーニング指導や傷害予防および受傷後の復帰に向けたリハビリテーション、栄養指導等。

2. 学生生活のサポート

学生支援課学生支援室における各種相談や、教務課が行う学修支援、学生支援課キャリアサポートセンターが実施する就職ガイダンス等。

大学スポーツの進化をめざす 帝京大学スポーツ局

帝京大学スポーツ局局长

岩出 雅之

帝京大学は、輝かしい実績を誇る強化クラブをはじめとし、一般クラブ、スポーツ医科学センター、スポーツ医療学科などスポーツに関する学術研究・教育、および医科学的サポート体制や施設設備など、豊富な人的、物的、知的スポーツ資源を有しています。

一方、近年、社会の変化の中で、大学スポーツにおいても、ガバナンス構築、学業との両立や将来を見据えたデュアルキャリア支援、安全・安心なスポーツ環境づくり、スポーツインテグリティ（高潔性）、さらには大学スポーツを通じた社会貢献の必要性が高まっています。

このような背景の下、2022年4月、帝京大学スポーツ局が設置されました。これまで、本学運動部の課題や要望を踏まえた改善や活動評価の実施などに取り組んでいるところです。スポーツ局は、次のミッションを掲げています。



スポーツ振興

スポーツへの参画を促進し、する・みる・ささえる人たちの活動支援を通して、楽しさやお互いの結びつきを高め、心身の充実を図るとともに、社会の発展に寄与する人材の育成に努める。

1. 学内スポーツの充実

(1) スポーツに触れる機会を創出する

気軽に参加できるスポーツイベントや体験スペース等を通して、多くの学生にスポーツへ導く機会をつくる。

(2) 各クラブ活動の充実

①安全・安心な環境とガバナンスを構築し、健全で充実したスポーツ活動を推進する。

②人材育成と指導者の教育的・専門的技術向上を図る研修を行う。

2. 学術研究

スポーツ医科学やスポーツに関する研究を推進し、成果を学内外に提供するとともに、スポーツ教育の充実を図る。

3. 学外連携・社会貢献

自治体等との連携に努め、地域のスポーツ振興に寄与するとともに、スポーツを通じた地域貢献に努める。



帝京スポーツサポーターの会

2022年度より発足した帝京スポーツサポーターの会は、本学のスポーツを「みる」「ささえる」ことに関心を有し趣旨に賛同する本学の教職員、学生、卒業生等が会員となり、スポーツ局と連携し本学スポーツに係る諸活動を支援し、スポーツ振興を図ることを目的としています。

同会には活動内容に応じ、①パブリシティ、②イベント、③メディカル・ハイパフォーマンス、④マーケティングの4つのチームが置かれており、それぞれ会員募集活動や情報発信、強化運動部の応援イベントや学生トレーナー勉強会等の事業に取り組んでいます。この会が、スポーツを通して、多くの帝京大生が「つながる」一助となり、本学スポーツの振興につながるよう活動を進めています。一緒に帝京大学のスポーツを盛り上げてくれる学生や教職員、ファンの方を募集します。



帝京大学八王子キャンパス 学生支援課 キャリアサポートセンター

帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。自らの資質に目を向け、実践的な就業体験をすることで、将来へのビジョンを明確にできるよう、さまざまな形で支援を行っています。



就活支援イベント>主な支援行事(一例) ※■は対象年次のみ、□は全学年参加可能

一年次

- アセスメントテスト
- 1年生のためのシューカツ準備講座
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス

二年次

- 2年生のためのシューカツ準備講座
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス

三年次

- 就職ガイダンス
- 進路面談
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス

四年次

- 企業・公務員OBOG座談会
- 公務員・独立行政法人等しごとセミナー
- UIJターン自治体訪問会
- 学内合同企業説明会

四年次

- 学内合同企業説明会
- 個別企業説明会および一次選考会
- 公務員二次面接対策

八王子キャンパスの
キャリア支援
詳しくはこちら▶



体育会学生向け就職支援

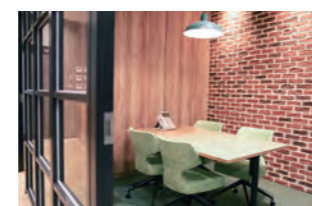
多様な進路選択ができるよう、各クラブの指導者と連携し、忙しい体育会学生に合わせたイベント等の案内や個別面談を実施しています。これにより、体育会学生を積極的に採用したい企業の紹介や公務員対策を早期に行うことで、部活動と就職活動の両立が可能となります。

公務員課外講座

公務員採用試験に向けて、しっかり試験対策をしていくために、プロの講師から勉強のサポートや試験突破のコツなどを効率よく学修できるよう支援を展開しています。毎年、公安系（警察・消防など）のほか行政職（県庁・特別区など）にも多く就職しています。

個別サポート

さまざまな業界出身のキャリアアドバイザーが常駐し、学生の進路相談にのっています。書類添削、模擬面接、個別相談など指名制で受けることができ、学生一人ひとりに寄り添った支援をしています。



Sports Science & Medicine

帝京大学スポーツ医科学センター

スポーツ医科学をさらに究め、 学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、「メディカル」「サイエンス」「アスレティックトレーナー」「ストレングス&コンディショニング」「栄養」「コーチ」の各分野の専門スタッフがチームを結成し、分野を超えた連携をしながら各クラブをサポートしています。“うちかつ強さを”をスローガンに掲げ、学生アスリートの希望を叶えられるように多角的なサポートをしています。

Total Support System

各クラブを6方面から支えるトータルサポートシステム

コーチ

専門的な知識を活用し、アスリートサポートを実現する

管理栄養士

体作りの目標に応じてけがや病気をしない栄養管理を行う



管理栄養士

ストレングス&コンディショニング コーチ



メディカル



サイエンス

アスレティック トレーナー

ストレングス&コンディショニングコーチ アスレティックトレーナー

競技復帰やパフォーマンス向上に向けた取り組みを競技現場でアスリートとともに実践していく

メディカル

スポーツ傷害やアスリートに関する疾患の治療・研究を進める



帝京大学医学部附属病院
(東京都板橋区)

サイエンス

バイオメカニクスや運動生理学に沿って測定・研究を行う

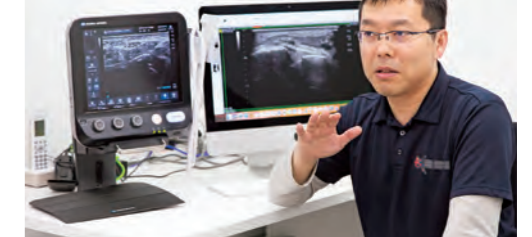


帝京大学スポーツ
医科学センター
ホームページ

国内屈指のスポーツ医療でアスリートを守る

帝京大学スポーツ医科学センターは、国内有数の充実した医療設備を備え、スポーツ障害の予防と治療に取り組んでいます。スポーツ医療を推進する「メディカルチーム」の強みのひとつは、エコー（超音波）による診療です。スポーツ医科学センターの1階にあるスポーツ医科学クリニックでは、選手は診察室に入って、わずか数分で適切な診断を受けられます。たとえば、柔道で肘をけがした場合、エコーを用いればどのじん帯がどの程度損傷しているのかまでその場で診断できます。そのため、その選手に適切な治療やリハビリを、トレーナーと連携して速やかに提供できるのです。また、けがを早期発見して悪化を防ぐことや、けが予防のためにトレーニングを見直すことも可能です。さらには、学内外の医療機関と連携しているため、状況に応じて肘や膝など各分野の権威とされる医師を紹介することもできます。ありとあらゆる手段で選手を守ることが私たちの役目です。

帝京大学
スポーツ医科学クリニック
笹原 潤 院長



撮影=川本聖哉 取材・文=外山武史

OB INTERVIEW

福岡ソフトバンクホークス

大津 亮介

「大学の4年間で自分を変えることができた
自分の気持ち次第で
必ず目標に近づける」



©SoftBank HAWKS

福岡ソフトバンクホークス入団1年目となる2023年、大津亮介投手は46試合に登板。防御率2.43、13ホールドの成績を残し、チームの勝利に大いに貢献した。高校時代は主に内野手で、帝京大学入学後に本格的に投手に挑戦したという大津投手。大学生活の4年間でどう成長できたのか？ 当時の思い出を振り返ってもらった。

取材・文=前田 恵

— 大学入学後、まずどこに課題を感じ、どんなことから取り組み始めましたか？
私は体が小さくて細かったのとにかくしっかり食事を取ることでですね。また（九産大九州）高校時代は主に内野手で、投手としての経験が浅かったため、まずは試合で使ってもらい、その中で自分の課題を見つけながら練習に取り組んでいこうと思いました。監督が「使いたい」と思う選手になるためにも、普段の生活や練習から当たり前のことに取り組み、オープン戦などで結果を出し、チャンスをつかみたいという思いでした。

— 「当たり前のこと」とは？
— 大学入学後、まずどこに課題を感じ、どんなことから取り組み始めましたか？
私は体が小さくて細かったのとにかくしっかり食事を取ることでですね。また（九産大九州）高校時代は主に内野手で、投手としての経験が浅かったため、まずは試合で使ってもらい、その中で自分の課題を見つけながら練習に取り組んでいこうと思いました。監督が「使いたい」と思う選手になるためにも、普段の生活や練習から当たり前のことに取り組み、オープン戦などで結果を出し、チャンスをつかみたいという思いでした。

— 先発に回ってからはどんなことを意識して投げましたか？
初めはとにかくチームを勝ちに導くことができるよう、点を取れないことだけを考えていました。四年生になって、（一学年上のエースだった）廣畑（敦也）現千葉ロッテ）さんが抜けて私が1戦目を任せられ、それまで以上に自分が引っぱらなければいけないという責任感も生まれました。そこで自分が一番変わりましたし、徐々に自信も増して、さらに上をめざそうと思う気持ちが強くなりました。

— 何が球速アップにつながったのでしょうか？
— 自分が球速アップにつながったのは、やはり信頼が高くなってこそ、先発を任せてもらえる。そこは3年近くかけてコツコツ、信頼を積み重ねていったと思います。あとは三年生までに、球速が8キロほどアップしました。

— 大学時代、寮生活で楽しかった思い出は？
テレビのある共有スペースを真っ暗にして、みんなで『ほんとにあった怖い話』を見たことか（笑）。みんなで一緒にご飯を食べたり、休日に遊びに出かけたりしたのも楽しかったですね。

1

卒業生の進路(一部抜粋)

プロ野球

Table listing professional baseball players and their career paths, including names like 益山 性旭, 佐藤 康幸, and 大津 亮介.

社会人野球

Table listing former players who went into corporate baseball, including names like 井芹 隆浩, 末永 彰吾, and 岡野 龍太.

軟式野球

SGホールディングス、朝霞市役所、横浜信用金庫、Dynabook、ベスト、ライズネット、JA町田市

一般就職

オカムラ、フランスベッド、パナソニックリビング近畿、総合警備保障、高等学校教員、福屋ホールディングス、萩原工業、スリーポンド、トヨタモビリティ東京、サンコーインダストリー、日本カバヤオハヨーホールディングス、エンジャパン、東海新建工業、セコム、学校法人帝京大学、グッドライブ、イシハラ、東京都教育委員会、エーピーシー商会、アーキヤマデ、若手銀行、リクルート、西原商会、クリヤマジャパン、ミサワホーム、戸田中央メディカルケアグループ、CTCテクノロジー

※2020年度～2023年度卒の4カ年実績

帝京大学硬式野球部 イヤーズブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本学における指定強化部の活躍が近年頼もしくも目立っておりますが、このような流れを形作るにあたっては近道はなく、日々の積み重ねの結果として表立ってくるものであります。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

しかしながら、目立つことが目的になってはいけないと考えております。大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つけ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地をつくるということもさることながら、人としての構えを身に付け、多様な人とかわりながら仕事を進めて行ける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。

各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のために必要なトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学付設のスポーツ医学センターや接骨院のバックアップ体制などのほか、普段の授業すべてが学生の育成を目的として存在しています。

よって、指定強化部で活動している学生諸君につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、教職員をはじめとしたさまざまな人々とかかわり、経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを心から期待しております。

SORA RATIO 宙×理性 = 可能性

SORATIOとは…

果てしない大空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「宙＝SORA」とラテン語で「理性」を意味する

「RATIO」を組み合わせた造語。

帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現しています。また高層部・低層部からなる建物群を「SQUARE（広場）」として捉え、

「SORATIO SQUARE（ソラディオ スクエア）」と名づけました。

キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスは、授業や学校生活の拠点となる、地上22階、地下2階の校舎SORATIO SQUAREを中心としたキャンパスです。

多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体化したデザインは帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表しています。

帝京大学硬式野球部 イヤーズブック 2024

2024年5月発行
撮影：川本 聖哉
デザイン：比嘉 桃乃 (threelight)
発行：帝京大学本部 広報課
東京都板橋区加賀2-11-1

帝京大学
TEIKYO

<https://www.teikyo-u.ac.jp/>

本誌掲載記事、写真等の無断複製・転載を禁じます。
©TEIKYO UNIVERSITY 2024



帝京大学 硬式野球部 公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

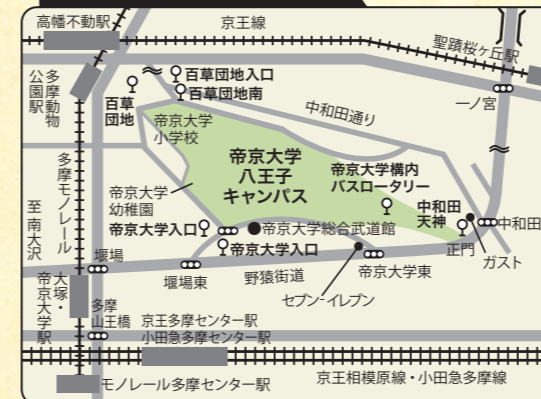
<https://www.teikyo-sports.jp/baseball/>

帝京大学 硬式野球部 検索

公式SNSアカウント



帝京大学 八王子キャンパス MAP



全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ヶ関キャンパス

「八王子キャンパス」で学べる学部学科

- | | |
|--------|------------------------------|
| 経済学部 | 外国語学部 |
| 経済学科 | 外国語学科 |
| 国際経済学科 | 国際日本学科 |
| 経営学科 | 教育学部 |
| 観光経営学科 | 教育文化学科 |
| 法学部 | 初等教育学科 |
| 法律学科 | 医療技術学部 |
| 政治学科 | スポーツ医療学科 |
| 文学部 | ※健康スポーツコース/
トップアスリートコースのみ |
| 日本文化学科 | 史学科 |
| 社会学科 | 心理学科 |